

高断熱浴槽「魔法びん浴槽」に搭載の「ラクかるふろふた」が 「第11回キッズデザイン賞」を受賞

～重さが従来*1のほぼ半分で、子どもから高齢の方まで快適に使えます～

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)が2016年2月1日に発売した魔法びん浴槽(JIS 高断熱浴槽準拠)に搭載している「ラクかるふろふた」が、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」で2017年度の「第11回キッズデザイン賞*2」を受賞しました。



本商品は、戸建向けシステムバスルーム「サザナ」「シンラ」、マンション住宅向けシステムバスルーム「マンションリモデルバスルーム」「シンラ」、ユニットバスルーム新築マンション用の魔法びん浴槽に搭載しています。ふろふたの取り扱いがラクにできるよう、安全性に配慮しながら重さを従来の半分に抑えた設計の断熱ふろふたです。子どもから高齢の方まで、安全に快適に使える「人に優しい軽さ」を実現しました。



「第11回キッズデザイン賞」受賞作品
ラクかるふろふた

浴室セットの価格となります。
ふろふた単体での販売は実施しておりません。

上記写真の高解像度データをご用意しています。下記 URL より TOTO ホームページの「ニュースリリース」へアクセスいただき、当該ニュースリリースページよりダウンロードいただけます。 <http://www.toto.co.jp/press/>

*1: 従来

自社比較 2012年8月 発売の断熱ふろふたとの比較による。重さの比較は1600ラウンド浴槽の場合です。

*2: キッズデザイン賞

特定非営利活動法人(内閣府認証 NPO)キッズデザイン協議会(所在地:東京都港区、会長:和田 勇)が主催する顕彰制度。「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的とする。子どもが使う製品はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能で、日用品から住宅、街づくり、ワークショップ、調査研究まで幅広い分野が対象となっている。受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められる。

「キッズデザイン賞」ウェブサイト <http://www.kidsdesignaward.jp/2017/>

受賞作品の概要

「ラクかるふろふた」の三つの特徴

①ユニバーサルデザイン(開け閉めしやすい、安心安全)

従来の断熱ふろふたの顕在的な困りごととして、「重い」という指摘がありました。そこで、高齢の女性の方や子どもでも、開け閉めしやすい 1,000g*3 以下の断熱ふろふた「ラクかるふろふた」を開発しました。裸足の足元への落下、風呂ふた転倒時の打撲に対する安全性なども高まっています。

*3: ふろふたの重量は、サイズ等によって異なります。

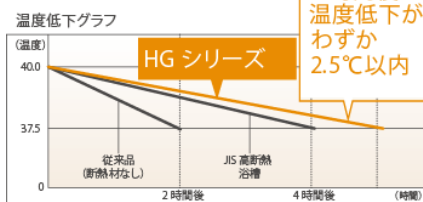
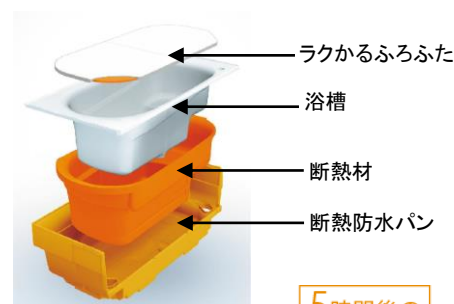
②断熱性能(お湯はり後、5時間以上たっても温かい)

断熱効果のある「ラクかるふろふた」搭載の魔法びん浴槽は、浴槽全体を断熱材で覆っているため、優れた保温効果を発揮し、5時間後の温度低下を 2.5℃以内*4 に抑えます。

*4: HG シリーズの場合です。JIS 高断熱浴槽準拠

③エコロジー(環境にも家計にもやさしい)

保温効果により、帰宅が遅くなっても追い炊きなしで、お風呂に入れます。翌朝でもぬるま湯の状態洗濯にも使えます。



CO₂ 約 51 kg 削減
年間ガス代 約 3,400 円 お得!

○設定

使用人数	4人家族
使用回	浴室入浴1回/人・日、シャワー1回/人・日、追い炊き1回/日
年間使用日数	335日
使用料金	水道=265円[税込]/㎡ ※(一社)日本/リブ工業会より ガス=148円[税込]/㎡ ※(一社)日本/リブ工業会より
CO ₂ 換算係数	水道=0.59kg/㎡ ※「省エネ・防犯住宅推進アプローチブック」より ガス=2.23kg/㎡ ※(一社)日本/リブ工業会より

○試算条件
 昇温条件=1.5℃昇温(中間明想定) 水使用量=お湯が量(深さ70%・210L)
 ガス使用量=水使用量×ガス消費量換算係数(1.162E-04 m³/kcal)×1.5℃昇温(※1)
 ※1:タイプ以外:魔法びん浴槽・断熱防水パン搭載時の場合
 ※試算条件は2016年12月現在、消費税率8%で試算しています。
 市場の変化などにより変更する場合があります。
 ※1 省エネ・防犯住宅推進アプローチブック

TOTOの「キッズデザイン賞」受賞作品一覧

受賞年度	受賞作品
2017年度(第11回)	・ラクかるふろふた
2014年度(第8回)	・ハイドロセラ・フロアキッズ
2010年度(第4回)	・ベビーシート[品番:YKA25](東京工業大学 安田幸一氏と共同) ・ベビーチェア[品番:YKA15](東京工業大学 安田幸一氏と共同) ・フィッティングボード[品番:YKA40] ※以上3作品は「お子様連れ配慮商品」群としてソーシャルキッズプロダクツ部門最優秀賞を受賞
2009年度(第3回)	・子どもの発達に合わせた適切なトイレ環境の研究(日本大学と共同)
2008年度(第2回)	・幼児用マット ・幼児用バス ・幼児用シャワーパン ・利用者の「(生活・利用)シーン」を基盤とした新たな価値創造・価値伝達手法としての「TOTO-UDものづくりサイクル」の実践
2007年度(第1回)	・幼児用大便器(1~2歳児向け) ・幼児用大便器(3~5歳児向け) ・幼児用小便器 ・幼児用マルチシンク ・幼児用手すり ・子ども向けエデュテイメント・サイト「TOTO KIDS」 ・幼児用水まわり器具の使い勝手研究



TOTOグローバル環境ビジョン

これまでの環境活動をよりグローバルに進化させるために策定したグローバル共通のビジョン。各国各地域の環境問題や社会課題と向き合い、6つのテーマで環境へのとりくみを推進し、創立以来、長年にわたり培ってきた『水』に関するノウハウを生かして、さらなる環境貢献へと発展させていきます。

詳しくは下記URLをご覧ください

<http://www.toto.co.jp/company/environment/vision/index.htm>